放課後等デイサービス事業所における自己評価結果等

事業所名

セントラル・パーク 宿院

作成年月日

2026年6月30日

実施日　2026年6月30日

事業所による自己評価

自己評価の総括

【実施概要】
従業者評価：令和8年6月1日～6月30日実施（対象6名・回答6名）

【事業所の強み】
1. 一人ひとりに応じた学習支援と丁寧なアセスメント
　面談時や定期的な面談を通して本人・保護者のニーズを丁寧に把握し、一人ひとりの状況や目標に応じた個別支援計画を作成している。日々の学習状況や様子を共有しながら、個々に応じた支援を行っている。
2. 安心して過ごせる環境づくり
　学習スペースと活動スペースを分け、子どもが落ち着いて過ごせる環境を整備している。職員間で心地よい雰囲気づくりを心掛け、安心して通所できる環境を提供している。
3. 保護者との連携と相談支援
　日々の連絡や定期面談を通じて子どもの様子や課題を共有し、保護者と共に支援方法を考えている。相談にも柔軟に対応し、安心して相談できる関係づくりに努めている。

【事業所の課題】
1. 職員間の振り返り・情報共有の時間が十分に確保できない日がある
　一日を通した支援を提供しているため、毎日の振り返り時間を十分に確保することが難しい。
2. 防災・安全管理に関する訓練や周知が十分でない
　各種マニュアルは整備しているが、避難訓練・防犯訓練の実施や保護者への周知が十分とは言えない。
3. 地域との交流や情報発信が十分でない
　開所間もないため、地域交流や保護者向け情報発信の機会がまだ十分ではない。

自己評価を踏まえた改善点

1. 支援の質の向上
　短時間でも毎日の情報共有を継続するとともに、定期的なケース会議を開催し、支援内容の共有と質の向上を図る。保護者からの要望（宿題学習等）も積極的に取り入れ、継続的なモニタリングにより支援内容の充実を図る。
2. 防災・安全管理
　年間計画に基づき、避難訓練・防犯訓練・感染症対策訓練等を定期的に実施し、保護者への周知や情報発信も

徹底する。業務継続計画（BCP）に基づく研修・訓練、ヒヤリハットの共有も定期的に行う。
3. 地域交流・情報発信
　ホームページやSNS、教室通信等による情報発信を行うとともに、地域交流イベントや保護者交流会等を計画的に実施し、地域とのつながりを深めていく。

保護者等による評価

保護者等評価の集計結果

【実施概要】
令和8年6月1日～6月30日実施（利用児童数8名・回答8名）

【評価が高かった項目】
・職員の配置数、生活空間の清潔さ、支援プログラムと支援内容の一致、計画に沿った支援、利用開始時や計画の説明、日々の共通理解、事業所の支援への満足度などで、8名全員が「はい」と回答。
・「子どもは安心して通所しているか」は「はい」7名、「子どもは通所を楽しみにしているか」は「はい」6名。

【評価が低かった項目】
・保護者会の開催やきょうだいへの支援：「はい」1名、「わからない」5名
・地域の他のこどもとの交流：「はい」4名
・マニュアルの周知や非常時の訓練：「わからない」3～4名
・家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）：「わからない」3名

【主なご意見】
・宿題をもっと確認してほしい。
・契約の際、子どものことをしっかり聞いていただけました。
・年に1回、保護者面談があり、相談できる機会があって良いと思います。
・まだ通所し始めたところなので、これから慣れていってくれたらと思います。とても楽しそうに準備をしています。

保護者等評価を踏まえた改善点

1. 学習面への意見について、宿題・学習の確認に意識的に取り組む。引き続き、保護者の話をしっかり聞きながら支援を行う。
2. 面談・カウンセリングに今後も力を入れていく。
3. 通所を始めたばかりの子どもが少しずつ慣れていけるよう、関わりを持っていく。
4. 「わからない」の回答が多かった防災・安全管理、保護者会・きょうだい支援、家族支援プログラムについて、取り組みを計画的に実施し、教室通信やホームページ等で保護者に周知する。
5. 地域の子どもとの交流の機会を、イベント等を通じて設けていく。